



やし ま

2025

4

April

看護部長就任のご挨拶

春風のさわやかな季節を迎え、皆さまには健やかに
お過ごしのことと存じます。

今年度より看護部長に就任いたしました、井手上章代と申し
ます。大役を引き継ぎ、看護部長としての責任の重さをひしひし
と感じると同時に期待でわくわくして日々を過ごしております。

看護部では、『医療環境の変化に対応し、患者・家族・地域住民の生活
と人権を尊重した質の高い看護を提供する』という理念のもと、
患者様への笑顔を忘れず思いやりの心を持ち、安全と安心、信頼を高める
看護を提供していきたいと考えております。また、当院で働く看護師がいき
いきと働き続けられるために、新人教育・ラダー別研修・院内外研修・管理
者研修などキャリアアップを支援する教育体制を整え、感性豊かな人間性
を育み、成長していけるようサポートしています。

看護師同士で支え合い、多職種協働を図り、より良い職場環境づくりに
努めて参りたいと考えております。

病院運営と地域医療に貢献できるように、各関係部署と協力
しながら日々職務に取り組んでまいります。今後ともご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

看護部長
井手上 章代



〒761-0186

香川県高松市屋島西町2105番17

Tel 087-841-9141

Fax 087-841-7392

ホームページアドレス: www.yashima-hp.com



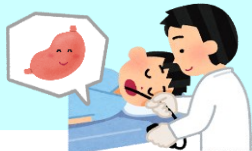
屋島総合病院

検索



発行：企画広報委員会

* 4月1日より、原前看護部長は、地域医療部にて
引き続き職務にあたっています。
今後ともよろしくお願いいたします。



自己免疫性胃炎について

内科医長

角 直樹 先生



専門領域：消化器内科

専門医等：

日本内科学会認定医

日本ヘリコバクター学会認定医

日本消化器病学会専門医

日本消化器内視鏡学会専門医

日本消化器がん検診総合認定医

日本人間ドック学会人間ドック健診専門医

外来診療：
水曜日午前、
金曜日午後

国内では慢性胃炎の成因の多くはヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）によるもので、現在では抗菌薬による治療が行われています。一方、北欧で多いとされてきた「自己免疫性胃炎」と診断される人が近年増えてきており、注目されています。

▶ 自己免疫性胃炎とは？

胃の粘膜には胃酸をつくる壁細胞があります。自己免疫性胃炎は、免疫系の異常により、壁細胞に対する自己抗体（自分の組織を攻撃してしまう抗体）がつくられてしまうことで壁細胞が破壊され、炎症をきたし、胃酸分泌が低下します。

▶ どんな特徴がありますか？

ピロリ菌による炎症が胃の幽門側（出口側）を中心に起きるのに対し、自己免疫性胃炎は胃の中心部から噴門部（入口側）にかけて炎症を引き起こす特徴があります。ピロリ菌による胃炎と見分けが難しく、現在でも周知が乏しいことから見落とされてしまうことが多いです。

▶ 症状はありますか？

ほとんどが無症状ですが、胃酸分泌が減少することによって胃もたれ、貧血、手足のしびれといった自覚症状をきたす人もいます。

▶ 原因は？

現時点で確たる原因は明らかになっていませんが、原因の一つとしてピロリ菌の感染によって免疫のバランスが崩れて発症する可能性が指摘されています。多腺性自己免疫症候群（複数の自己免疫疾患を合併する病態の総称）の一つで、自己免疫性胃炎の患者は、甲状腺疾患や1型糖尿病など自己免疫疾患を合併している可能性があります。胃の悪性腫瘍の発症リスクも健常者より高いため、注意が必要です。

▶ 検査方法は？

胃内視鏡検査で疑わしい所見がある場合には、胃粘膜の生検による病理検査、血液検査で総合的に判断します。近年は胃がんのリスクを血液検査で評価する胃がんリスク検診（ABC検診）をきっかけに自己免疫性胃炎の発見に至るケースもあります。

▶ 治療方法は？

ステロイド治療によって炎症が改善した報告があるものの、明確な治療はまだ確立されていないのが現状です。高度な萎縮性胃炎によるビタミンB12や鉄分の不足に対して対症療法を行いながら経過をみていくことになります。

▶ 症例数はどれくらい？

ピロリ菌感染胃炎ほど多くはありませんが、近年増加傾向にあります。当院でも胃がん検診を契機に診断される人がみられます。

▶ どんなことに気をつけたらいい？

自己免疫性胃炎は胃悪性腫瘍の発症リスクが高いことから、萎縮性胃炎と指摘された既往がある方は、胃内視鏡検査を少なくとも年1回程度受けてほしいです。

◆ 内科 ◆

医師は11名。胃内視鏡・大腸内視鏡・胆膵内視鏡検査の内視鏡治療を年間約6千例にわたり実施しています。また、質の高い、苦痛の少ない内視鏡診療の提供を心がけています。



内科医長

あおき ゆうへい
青木 雄平

専門領域：腎臓内科

腎臓内科の診療科立ち上げに伴い着任いたしました青木雄平と申します。神奈川県出身で香川大学を卒業し、横浜労災病院、高松赤十字病院、香川大学医学部附属病院で勤務してきました。患者様やスタッフとのコミュニケーションを大切にし、腎臓疾患の早期発見・治療、慢性腎臓病の管理まで、患者様一人ひとりに寄り添った医療を提供してまいります。腎臓に関するお悩みがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。



外科医員

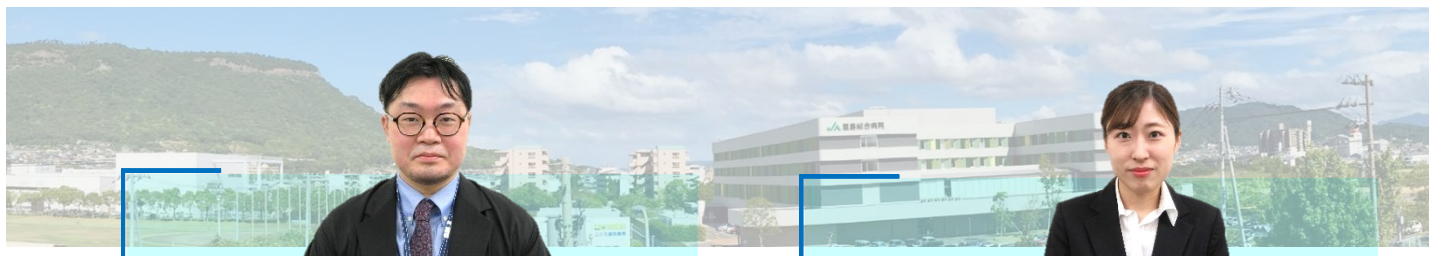
なかしま あきひろ
中嶋 章裕

専門領域：外科一般

4月から外科に赴任致しました中嶋章裕と申します。岡山大学を卒業し、山口県の岩国医療センターで2年間の初期研修を行い、香川県立中央病院で外科専攻医として2年間研鑽を積んで参りました。半年間の勤務という短い期間ではありますが、患者様お一人お一人に寄り添い、屋島という地域の医療に少しでも貢献できるよう、尽力して参りますので何卒よろしくお願いいたします。

2025年4月 新任医師のご紹介

新しく4名の医師が着任いたしました。今後ともよろしくお願いいたします。

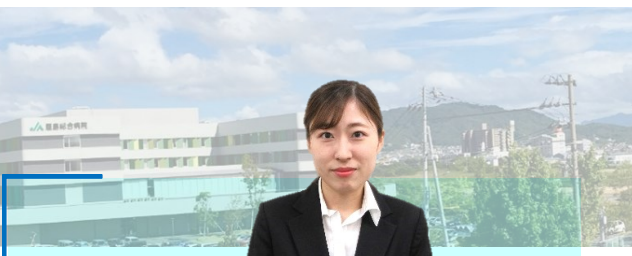


内科医員

ひらい たかひと
平井 貴士

専門領域：内科一般

2025年4月から内科に赴任しました、平井貴士と申します。生まれは大阪府ですが、香川県立中央病院で初期研修を2年間、内科専攻医を1年勤務しておりました。当院の近隣にお住まいの方々に喜んでいただけるような診療をできるよう頑張ります。4月に入ってもまだ寒い日々が続いていますが、お気をつけてお過ごしください。



内科医員

まし ま えり
間島 永莉

専門領域：内科一般

内科に赴任いたしました間島永莉と申します。香川県出身で高知大学を卒業しました。高松赤十字病院で初期研修を終了後、今年度より香川大学消化器内科に入局しました。この度、屋島総合病院で勤務させていただけることをとても嬉しく思います。少しでも病院に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

当科では、女性特有の疾患はもちろんの事、女性のライフステージにおけるすべての疾患を幅広く取り扱っています。今回、新しい取り組みとして「産後ケア」と「女性のためのエイジングドック」を開始しました。

詳細につきましては、

別添パンフレットをご覧ください。



▼「産後ケア」

体調や育児に不安のある方、ゆっくり休息したい方、助産師さんのサポートを受けてみませんか？

※香川県内に住所を有する産後4か月までの赤ちゃんと

お父さん・お母さんが対象です。（日帰り・昼食付）

生後5か月児以降は要相談となります。

産後ケアプログラム
いちご

当院では、総合病院の特色を活かし、助産師、産婦人科医、小児科医、薬剤師、栄養士、保育士が連携しています
たくさんのお母さんが地域で子育てをするお母さま、赤ちゃんの健やかな成長を支えます
忙しい育児の中、当院の産後ケアでホッと一息つきませんか
ぜひお気軽にご利用ください

【対象】香川県内に住所を有する産後4か月までの赤ちゃんとお母さま
※生後5か月児以降は要相談となります。お問い合わせください。

【利用可能時間】月曜日～金曜日（祝日を除く）9時～16時

【利用方法】電話による予約が必要です
お住いの市町村に産後ケア利用の申請が必要です
各自自治体で産後ケア事業の公費による助成を受けられます
詳しくは各市町村のホームページをご覧ください

【当院で利用できる種類】デイケア型（日帰りのみ）

【利用料金】お住いの地域によって金額が変わります（昼食付）
また、病院受診が必要になった場合は別途診察料がかかります
※他院への受診のための外出や赤ちゃんのお預かりはできません

【ケアの内容】乳母ケア（マッサージ）、授乳指導、沐浴指導、育児相談、お母さんの休息

【必要な持ち物】持ち物ページをご参照ください
※上のお子さまのお預けでお困りの方はご相談ください

【予約方法】予約フォームによるお申込み後、当院からのメールまたは電話による返信をもって予約完了といたします
※予約のキャンセルは電話にてお願いいたします

▼「女性のためのエイジングドック」

歳を重ねる喜びを、もっと軽やかに。

エイジングドックで健康管理の新基準

新規開設

**女性のための
エイジングドック
予防医学センター**

今から始めるエイジングケア、まずは体の年齢を知りましょう。「老化」は、そのスピードを緩やかにすることができます。老化は20歳頃からすでに始まっています。ご自身の状態をチェックして、若々しく過ごすための対策を一緒に考えていきましょう。

ベーシックコース (料金:15,400円 税込) ※ホルモン年齢など5項目の検査をします。 14時から開始。所要時間は約1時間です。	ホルモン年齢 血液検査にて老化を防ぎ若さを保つホルモン(IGF-1、DHEA-S)と、ストレス時に分泌されるコルチゾールから判定します。	血管年齢 動脈硬化度を調べます。動脈硬化は、脳卒中や心筋梗塞などの“血管病”の発症に関連します。脈波伝播速度法(PWV検査)の機器で検査します。
骨年齢 女性は過剰なダイエットや閉経を機に骨密度が低下しやすくなります。健康寿命を伸ばすためにも、骨年齢を確認しておきましょう。	筋年齢 体組成計に乗って体脂肪率、基礎代謝量、筋肉量などを測定します。筋肉量を維持することは老化防止に直結します。	糖化年齢 体内の余分な糖にタンパク質が加わってできた物質を終末糖化産物といい、あらゆる老化の原因物質です。測定器に腕をのせ12秒で測定できます。

個別検査 ※ベーシックコースとは別料金となります。	腸内フローラ検査 (料金:13,915円 税込) 腸内細菌の情報は、各自異なります。腸内検査の	ホルモン検査のみ (料金:7,260円 税込)
---	---	---

「マイナンバーカードの保険証」について

1階新患受付に設置してあります顔認証付きカードリーダーにて保険証としてご利用いただけます。



マイナンバーカードを保険証として利用された場合、健康保険証や限度額適用認定証（※）の提示は不要となります。但し公費等各種受給者証については現在対応しておりませんので窓口へご提示していただく必要があります。

（※）限度額適用認定証とは… 窓口での支払が高額になる場合に、自己負担額を所得に応じた限度額にするための証書です。

ただし、お手元の健康保険証は、有効期限までの間、**最長1年間**使用できます。

※後期高齢者医療保険加入者の方の有効期限は2025年7月31日となりますのでご注意ください

マイナ保険証利用についてご不明な点や操作が不安な時はいつでも受付にて対応いたしますのでご相談ください。
なお、より詳細な内容につきましては厚生労働省のホームページ等をご参照ください。

【編集後記】いつまでも寒い日が続いていましたが、花の蕾も膨らみ春の準備が進んでいたようです。毎年新年度号は表紙にオオシマザクラの写真を使用していますが、樹形も一回り成長して花も多く付けるようになり、今は満開です。さて、今年度も医師をはじめ看護師、薬剤師、臨床検査技師など多くの方が赴任されました。職員一同、力を合わせて精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。（企画広報委員会）

屋島総合病院
産後ケアルーム
いちご

当院では、総合病院の特色を活かし、助産師、産婦人科医、小児科医、薬剤師、栄養士、保育士が連携しています

たくさんの専門家が地域で子育てをするお母さま、赤ちゃんの健やかな成長を支えます
忙しい育児の中、当院の産後ケアでホッと一息つきませんか
ぜひお気軽にご利用ください

【対象】 香川県内に住所を有する産後 4 か月までの赤ちゃん和妈妈

＊生後 5 か月児以降は要相談となります。お問い合わせください。

【利用可能時間】 月曜日～金曜日（祝日を除く）9 時～16 時

【利用方法】 電話による予約が必要です

お住いの市町村に産後ケア利用の申請が必要です

各自治体で産後ケア事業の公費による助成を受けられます

詳しくは各市町村のホームページをご覧ください

【当院で利用できる種類】 デイケア型（日帰りのみ）

【利用料金】 お住まいの地域によって金額が変わります（昼食付）

また、病院受診が必要になった場合は別途診察料がかかります

※他院への受診のための外出や赤ちゃんのお預かりはできません

【ケアの内容】 乳房ケア（マッサージ）、授乳指導、沐浴指導、育児相談、お母さんの休息

【必要な持ち物】 持ち物ページをご参照ください

※上のお子さまのお預けでお困りの方はご相談ください

【予約方法】 予約フォームによるお申込み後、当院からのメールまたは電話による返信をもって予約完了といたします

※予約のキャンセルは電話にてお願いいたします



産後ケア予約メールフォーム

【お問い合わせ】 ☎080-2996-2178（産後ケア専用電話番号）

【受付時間】 月曜日～金曜日（祝日を除く）8：30～17：00

眠りたい

赤ちゃんをお風呂
に入れてほしい

大人と話したい

赤ちゃんのこと
相談したい



その他、お困りの事、ご相談ください。

新規
開設

女性のための

エイジンググッドブック 予防医学センター

今から始めるエイジングケア、まずは体の年齢を知りましょう。「老化」は、そのスピードを緩やかにすることができます。老化は20歳頃からすでに始まっています。ご自身の状態をチェックして、若々しく過ごすための対策を一緒に考えていきましょう。

ベーシック コース

(料金:15,400 円 税込)

※ホルモン年齢など5項目の
検査をします。

14時から開始。所要時間は
約1時間です。

ホルモン年齢



血液検査にて老化を防ぎ若さを保つホルモン(IGF-1、DHEA-S)と、ストレス時に分泌されるコルチゾールから判定します。

血管年齢



動脈硬化度を調べます。動脈硬化は、脳卒中や心筋梗塞などの“血管病”の発症に関連します。脈波伝播速度法(PWV 検査)の機器で検査します。

骨年齢



女性は過剰なダイエットや閉経を機に骨密度が低下しやすくなります。健康寿命を伸ばすためにも、骨年齢を確認しておきましょう。

筋年齢



体組成計に乗って体脂肪率、基礎代謝量、筋肉量などを測定します。筋肉量を維持することは老化防止に直結します。

糖化年齢



体内の余分な糖にタンパク質が加わってできた物質を終末糖化産物といい、あらゆる老化の原因物質です。測定器に腕をのせ12秒で測定できます。

個別検査

※ベーシックコースとは
別料金になります。

※平日の診療時間内であれば、午前・午後ともに予約可能です。

腸内フローラ検査



(料金:13,915 円 税込)

腸内細菌の内容は、各自異なります。腸内検査のバランスを整えることは、若々しさを維持するために重要です。キットを購入して頂き、ご自宅で採便し、郵送後、外来にて結果説明します。

ホルモン検査のみ

(料金:7,260 円 税込)

糖化検査のみ

(料金:3,300 円 税込)

屋島総合病院 産婦人科

※各項目詳細については、お問合せください
お問合せ先 ☎087-841-9141(代表)